

# 【畝刈 能瀬および水道瀬 ポイント図】

(1)【瀬渡し船】釣潮丸 (TEL:090-3734-5568)  
 (瀬付けが丁寧・安全、瀬替わりなどの要望にも気軽に応じてくれる親切な船長です。)

(2)【出航・回収時間】(初夏の場合です。季節によって変動します。)

- ① 出航(一番船) 5:00、二番船以降は、船長と要相談
- ② 回収(一回目) 14:00、回収(二回目) 16:00、回収(最終便) 18:00

経験上、この一帯は「タマズメ」にデカバンが集中しますので、最終便を推奨します・・・

(3)【料金】乗り合い 1名 ¥4,000-

(4)【能瀬および水道瀬の特徴】この一帯では、もっとも釣果が期待できる瀬です。  
 能瀬本島は上物・底物どちらもOKで、狙える魚種も豊富です。



釣潮丸  
専用駐車場

LAWSON  
長崎漁港店

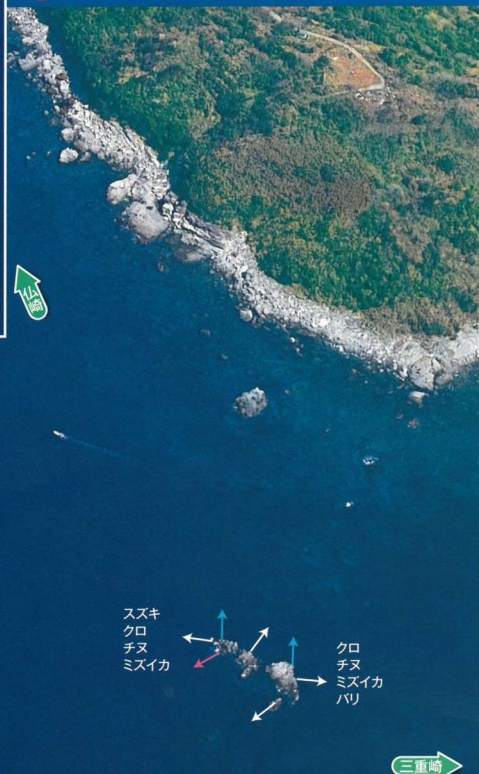


## 77 能瀬 (長崎市)

- 春・クロ チヌ ミスイカ マダイ ボラ イシダイ
- 夏・クロ ミスイカ バリ ボラ
- 秋・クロ ミスイカ チヌ ススキ イシダイ
- 冬・クロ チヌ ススキ マダイ

全体的に浅く、クロはタナ1~2ヒロで狙うとよい。夕まずめにチャンスが集中するので、納年ギリギリまで釣りたい。ミスイカが多く、シーズンには潮止まり前後にエギングで数釣りが期待できる。瀬が低く西寄りの風に弱いので注意。

釣潮丸 090-3734-5568 (新長崎漁港)



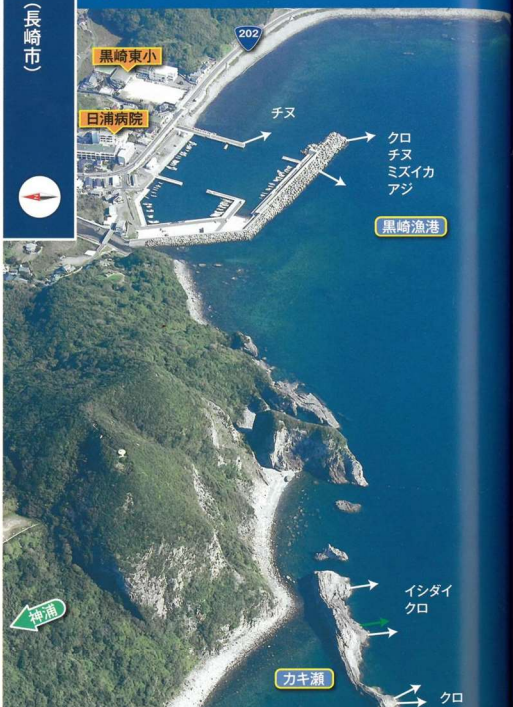
## 78 小城鼻・黒崎漁港 (長崎市)

- 春・イシダイ チヌ クロ ミスイカ ススキ
- 夏・チヌ バリ アジ
- 秋・イシダイ クロ チヌ
- 冬・イシダイ クロ ミスイカ

黒崎漁港は春にクロ前後のミスイカを狙える。夕まずめにチャンス。小城鼻は水深がありイシダイを狙える。ススキはつねに狙える。ある時チャンスだが、足場が悪く南寄りの風に弱いので注意をしないこと。歩いても下りられるが、事故が起きているので船利用がおすすめ。

長崎市街から国道206号を北上し、横道交差点から県道28号を三重町方面へ。多比良で国道202号と合流して神浦方面へ車で約40分。

雄正丸 090-8415-6151 (黒崎漁港)



【参考】2017年 1月18日の釣況



【出典】長崎県海釣り(長崎新聞社)

### 長崎県 長崎市

10月後半～11月の  
釣果期待度

☆☆☆=有望  
☆☆=期待大  
☆=やや期待

・主な対象魚  
クナブト(30～45cm) ☆☆☆  
オナガ(30～35cm) ☆☆☆  
チヌ(40～50cm) ☆☆☆

近郊の磯なのに良型クロの数釣りも期待大

# 能瀬の水道瀬西

レポート／丸本 龍郎

今回はクロのシーズン到来ということで、私がホームグラウンドとしている長崎西側沖の磯の中から、能瀬の水道瀬西を紹介することにしました。能瀬は本島、ハナレ、2番、3番、4番、ギザギザ、水道瀬(西、東)の七つの磯で形成されており、一番地方寄りに浮かぶのが水道瀬です。

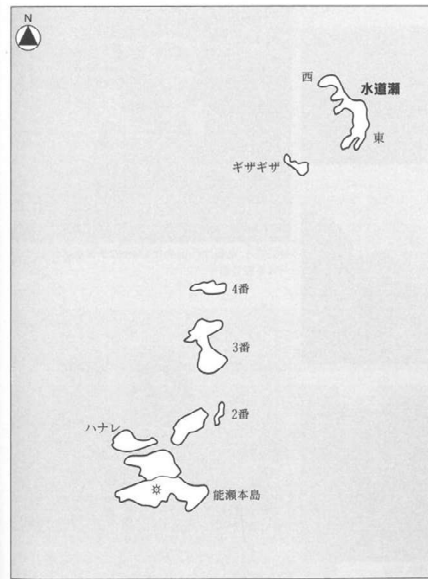
#### ・水道瀬西A点

西側先端部の釣り座で、地方方面から左沖に流れる上げ潮と、左から右沖へと流れていく上げ潮が合流して潮目が発生するとチャンス到来で、それが夕まずめと重なれば激熟タイムとなります。

#### ・水道瀬西B点

地方向きの釣り座で、水深はA点より浅く満潮時で6～7mですが、前方にあるシズミ瀬周りでクロがアタつて

ます。秋が深まってくると、30～45cmのクナブトや30～35cmのオナガ、40～50cmのチヌなどがアタつてきますが、足元に大きなシズミ瀬があるため、やり取りと取り込みには注意が必要です。ポイントは潮目と足元のシズミ瀬周りで、この一帯の水深は満潮で8～10mです。



ただし、A点でも言えるのですがシズミ瀬周りはエサ盗りも多いため、対策が必要です。マキエできつちり分離させることが好釣果へのキモと言えるでしょう。

・エサ  
エサ盗りのスズメダイやバリが多いので、マキエは重要です。私は、8時間ほどの竿出しの場合、オキアミの生4角、マルキューのグレパワーV9スベシヤル1袋、グレパワーV9徳用1袋、遠投ふかせTR1袋、パン粉2kg

と多めに持参し、エサ盗りとの分離を心掛けています。ツケエは、くわせオキアミV9、くわせオキアミスベシヤル、くわせオキアミスターパーハード、自作ムキミなどを用意し、状況に応じて使い分けています。

このポイントは、スズメダイがシズミ瀬周りに出やすいので、マキエの量は、エサ盗り用を10杯とすれば本命用を1杯という割合にしています。要は、エサ盗りを足元にクギ付け



水道瀬全景。

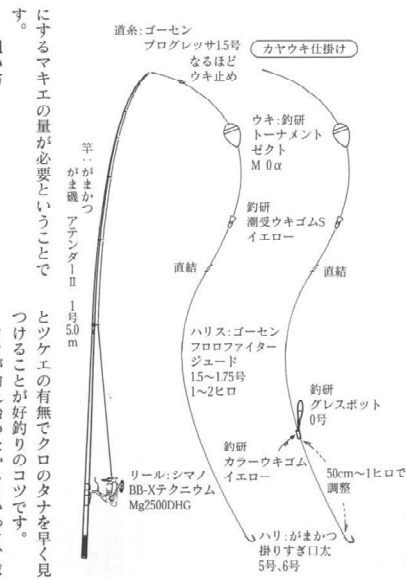
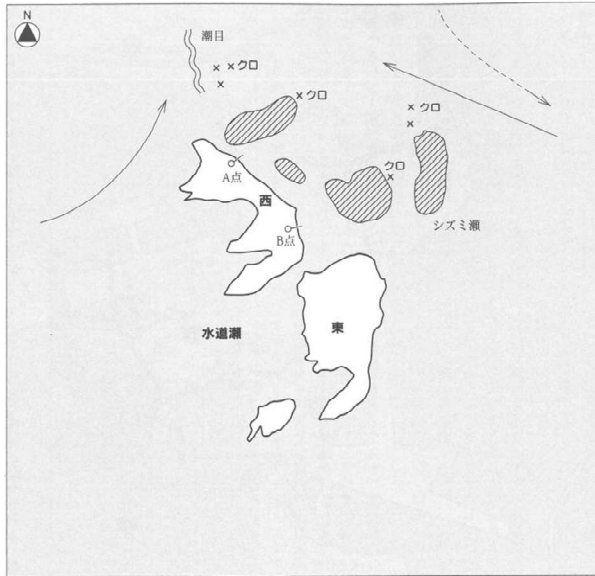


釣り座B点。

釣り座A点。



9月28日、水道瀬西でキープしたクロ。



にするマキエの量が必要ということである。

・狙い方  
能瀬一帯のクロは他の釣り場より浮きやすいというのが特徴です。50cmから1mのタナまで浮くこともあるので、まずは1～2ヒロのウキ下でスタートし、ツケエが無くなるようであれば、ウキ下を浅くしていきます。この場合の方法は「ハリスの長さを短くする」。

「浅タナで小さなアタリもキヤッチできるカヤウキをセツトする」などがあります。本命用のマキエを打った時、波紋が発生することがあります。これが、さらさらクロが浮き上がっていること、もつとウキ下を浅くしていきましょう。

アタリの出方

(MF)九州  
釣研FG長崎県南支部